

# 授業科目 カウンセリング論

|                  |      |    |       |    |
|------------------|------|----|-------|----|
| 【担当教員名】<br>伊東 正裕 | 対象学年 | 3  | 対象学科  | 社会 |
|                  | 開講時期 | 後期 | 必修・選択 | 必修 |
|                  | 単位数  | 2  | 時間数   | 30 |

## 【一般目標：G I O】

社会福祉士として心理的な相談のための面接をより適切に行なうために、心の相談のための面接法(広義のカウンセリング)の理論上の諸問題について体系的に理解し、実践への準備をする。

## 【行動目標：S B O】

1. カウンセリング理論を「学ぶこと」の意義を説明できる。
2. カウンセリングをめぐる理論的諸問題を挙げ、概略を説明することができる。
3. カウンセリングをめぐる理論的諸問題について、自分の意見を述べることができる。
4. 事例を通してケーススタディを行い、ケースレポート書くことができる。

| 回数 | 授業計画又は学習の主題                                    | SBO  |                    |
|----|------------------------------------------------|------|--------------------|
|    |                                                | 番号   | 学習方法・学習課題又は備考・担当教員 |
| 1  | オリエンテーション カウンセリング理論を学ぶことの意味<br>「カウンセリング技法」との関係 | 1    | 講義                 |
| 2  | 方法としての面接 他者理解のための面接法、構造化された面接                  | 2.3. | 講義・実習など            |
| 3  | サインの解読 サイン・記号・徴候、人を「分かる」ということ                  | 2.3. | 講義・実習など            |
| 4  | ストーリーと見立て ストーリーを読む、ストーリーの展開、「見立て」を立てる          | 2.3. | 講義・実習など            |
| 5  | 面接の構成要素 聴くこと・見ること・対等な出会い・専門的關係・ストーリーを読む        | 2.3. | 講義・実習など            |
| 6  | 共感 共感と感情移入                                     | 2.3. | 講義・実習など            |
| 7  | 臨床的観察 科学者の観察と面接者の観察                            | 2.3. | 講義・実習など            |
| 8  | 出会い 対等な出会いと専門的關係                               | 2.3. | 講義・実習など            |
| 9  | 面接と言葉 日常語と専門語                                  | 2.3. | 講義・実習など            |
| 10 | 見守ること・共に眺めること                                  | 2.3. | 講義・実習など            |
| 11 | 家族の問題 家族の扱い方、家族の問題の理解                          | 2.3. | 講義                 |
| 12 | 劇としてのカウンセリング                                   | 2.3. | 講義                 |
| 13 | 理論とメタ理論 フロイト・ユング・ロジャーズなど                       | 2.3. | 講義                 |
| 14 | ケーススタディ ケーススタディとは何か、ケースレポートの書き方                | 4    | 講義                 |

| 【使用図書】 | ＜書名＞          | ＜著者名＞ | ＜発行所＞  | ＜発行年・価格・その他＞ |
|--------|---------------|-------|--------|--------------|
| 教科書    | 面接法           | 熊倉伸宏  | 新興医学出版 | 2002 1500円   |
| 参考書    | 新訂・方法としての面接   | 土居健郎  | 医学書院   | 1992 1800円   |
| その他の資料 | 適宜、プリントを配布する。 |       |        |              |

## 【評価方法】

出席状況  
レポートの提出状況  
定期試験

## 【履修上の留意点】

この授業では、現1年次生を対象とした「カウンセリング技法」と共通のテキストを用いるが、理論的な問題を中心に取り上げるので、カウンセラーの姿勢や基本的な技法については、テキストを通読して理解しておくこと。